

令和6年度 川崎市立東小倉小学校 キャリア在り方生き方教育全体計画

(児童の実態)
○素直に物事を受け止め、努力する。
○見通しをもって計画的に動いたり、臨機応変に判断して動けなかったりすることがある。

(保護者・地域の願い)
○自分も友達も大切にしてほしい。
○目標に向かってあきらめずに取り組んでほしい。

<学校教育目標>
私たちのまち「東小倉」に愛着をもち、誰もが明日も登校したくなる学校の創造
 (重点)①主体的・対話的で深い学びの視点からの不断の授業改善による学びの充実 ②互いのよさを認め合い、協働して課題や活動に取り組む場面の保障

<かわさき教育プラン>
 理念「夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く」
 目標「**自主・自立**」「**共生・協働**」
 視点「自分をつくる」
 「みんな一緒に生きている」
 「わたしたちのまち川崎」

<キャリア在り方生き方教育で育成を目指す資質・能力>
進んで伝えよう 思いを受け止めよう 豊かにかかわり合おう

	進んで伝えよう	思いを受け止めよう	豊かにかかわり合おう
低学年	○人や自然とふれあいながら、五感を動かせ元氣いっぱい楽しく活動する態度 ○体験したこと、気付いたことを自分の言葉で表現する力	○協力して楽しく活動することで、友達のよさに気付き、受け止めようとする態度 ○相手が伝えたいことを自分の思いや考えと比べながら聞く力	○自分の思いや願いを達成するために、進んで他者と活動しようとする態度 ○他者とかかわる中で、出会った言葉や考えを自分の考えに加える力
中学年	○学校生活や地域の事象に興味・関心をもち、積極的にかかわろうとする態度 ○相手に分かりやすい方法や言葉を工夫して表現する力	○自分と異なった見方や考え方を受け止めようとする態度 ○必要な情報を収集したり選択したりして、自分の考えに生かそうとする力	○自分なりの課題をもち、他者と協働して方法を考え解決しようとする態度 ○思いや考えを伝え合う中で、自分を見つめようとする力
高学年	○取り組むべき課題に対して見通しをもち、意欲的に追究しようとする態度 ○感性を生かしながら自分の思いや考えを効果的な方法や言葉で表現する力	○相手の思い、状況や立場を理解し、結び付きを深めようとする態度 ○情報を統合したり条件付けたりしながら自分の考えを修正し、深めていく力	○自分の思いや考えを素直に表し、他者と協働して課題解決に取り組もうとする態度 ○事象や他者とのかかわりの中で自分のあり方を問い直す力

キャリア発達を支えるカリキュラム・マネジメント

①「あたたかな聴き方・やさしい話し方」を基盤とした「聴いて考えてつなげる」授業の実施 ②各教科等で育成する資質・能力とSDGsとの関連を考慮した授業づくり(特に道徳科と特別活動、総合的な学習の時間等との効果的な関連)

<各教科等におけるキャリア在り方生き方教育の内容(各教科等で育成を目指す資質・能力と、一人一人のキャリア発達との関連を意識して指導に当たる)>

国語	国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成。 → 気付きや考えを適切な言葉で表し、工夫して伝える活動(話す、書く:日記)、言葉に着目して他者の考えを受け止め、自分の考えと比べ、考えを広げる活動(聞く、読む)
社会	国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成。 → 多角的に考えたことや選択・判断したことを論理的に説明する活動、立場や根拠を明確にして議論したりする活動 ・社会生活についての理解、様々な資料や調査活動を基に情報を適切に調べまとめる技能 ・社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力 ・よりよい社会を考え主体的に問題を解決しようとする態度、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の人々とともに生きていくことの大切さについての自覚
算数	数学的に考える資質・能力を育成。 → 問題を見いだして解決し、解決過程を振り返り、結果や方法を改善したり、統合的・発展的に考察したりする活動、問題解決の過程や結果を図や式などを用いて数学的に表現し伝え合う活動 ・日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、統合的・発展的に考察する力、事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力 ・数学的活動の楽しさや数学のよさへの気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度
理科	自然の事物・事象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を育成。 → 野外に出かけ地域の自然に親しむ活動や体験的な活動、見通しをもって観察、実験する活動 ・問題解決の力 ・自然を愛する心情、主体的に問題解決しようとする態度
生活	自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を育成。 → 身近な人やものごとと具体的に関わる活動や体験(観察・採集活動、栽培・飼育活動、学校探検、町探検、おもちゃづくり、成長を伝え合う活動等) ・自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等への気付き ・生活上必要な習慣や技能 ・身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え表現する力 ・身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度
音楽	生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を育成。 → 他者と協働しながら、音楽表現を生み出したり音楽を聴いてそのよさなどを見いだしたりする活動、音や音楽、言葉によるコミュニケーションを図る活動 ・表したい音楽表現をするために必要な技能 ・音楽表現を工夫する力、音楽を味わって聴く力 ・音楽を愛好する心情、音楽に対する感性、音楽に親しむ態度、豊かな情操
図工	生活や社会の中の形や色など豊かに関わる資質・能力を育成。 → 実現したい思いを大切にしたい表現活動、互いのよさや個性などを認め尊重し合う鑑賞活動 ・造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をする力 ・つくりだす喜び、感性、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度、豊かな情操
家庭	生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を育成。 → 衣食住などに関わる実践的・体験的活動(調理や制作等の手順の根拠について考える活動、実践する喜びを味わったりする活動) ・家族や家庭、衣食住、消費や環境などについての日常生活に必要な基礎的な理解、それらに係る技能 ・日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現する力 ・家庭生活を大切にしている心情、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度
体育	生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成。 ・特性に応じた各種の運動の行い方、身近な生活における健康・安全についての理解、基本的な動きや技能 ・運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力 ・運動への親しみ、健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度
外国語	外国語によるコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成。 ・外国語の背景にある文化に対する理解、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度
道徳	自立した一人の人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を育成。 → 道徳的諸価値の理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習 ・自らの人生や社会における答えが定まっていない問いを自分事として受け止め、多様な他者と議論を重ねて探究し、納得解を得るための資質・能力の育成
総合	よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成。 → 横断・総合的で探究的な学習 ・実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現する力 ・探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度
特活	学級活動 (1)ア 学級や学校における生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図り、実践する。 イ 学級生活の充実や向上のため、児童が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践する。 (2)イ 学級や学校の生活において互いのよさを見付け、違いを尊重し合い、仲よくしたり信頼し合ったりして生活する。 (3)ア 学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうするとともに、希望や目標をもち、その実現に向けて日常生活をよりよくしようとする。 イ 清掃などの当番活動や係活動等の自己の役割を自覚して協働することの意義を理解し、社会の一員として役割を果たすために必要となることについて主体的に考えて行動する。 ウ 学ぶことの意義や現在及び将来の学習と自己実現とのつながりを考えたり、自主的に学習する場としての学校図書館等を活用したりしながら、学習の見通しを立て、振り返る。 → キャリア・パスポートへの足跡の蓄積と活用
	児童会活動 ・異年齢の児童同士で協力し、学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて、計画を立て役割を分担し、協力して運営する。 → 縦割りふれあい班活動における目標設定・実践・振り返り、委員会活動
	クラブ活動 ・異年齢の児童同士で協力し、共通の興味・関心を追求する集団活動の計画を立てて運営する。個性の伸長を図る。
	学校行事 ・豊かな体験活動を通して、自律的態度、心身の健康、協力、責任、勤労、社会奉仕など公共の精神を養う。 → 行事のねらいを児童自身が意識して参加し、振り返る活動